

**3Dプリンター活用技術検定試験
試験会場申請ガイドンス
2020年度(保存版通年使用)**

contents

1. ACSPと3Dプリンター活用技術検定試験について	1
一般社団法人コンピュータ教育振興協会(ACSP)について	1
3Dプリンター活用技術検定試験について	1
2. 3Dプリンター活用技術検定試験の概要	2
3. 試験会場の新規申請	5
新規申請	5
試験会場特典	6
4. 試験実施責任者の役割と試験運営の流れ	7
試験会場における試験実施責任者の役割	7
試験運営の流れ	7
5. 試験会場認定基準	9
6. 様式第1号 試験会場申請書(新規)	12
7. 様式第2号 試験会場施設報告書	13
8. 様式第3号 試験会場に関する資料1(写真1)	14
9. 様式第3号 試験会場に関する資料1(写真2)	15
10. 様式第4号 試験会場に関する資料2(案内図)	16
11. 様式第5号 認定事項変更届	17
12. 様式第6号 試験実施責任者変更届	18
13. 様式第7号 公式ガイドブック購入申込書	19

1. ACSPと3Dプリンター活用技術検定試験について

→ 一般社団法人コンピュータ教育振興協会(ACSP)について

一般社団法人コンピュータ教育振興協会(以下ACSP)は、2009年2月に設立された非営利法人です。ACSPでは、「3Dプリンター活用技術検定試験」以外にも、「CAD利用技術者試験」「エンジニアのための環境エキスパート検定試験」「Space Designer検定試験」などの検定試験の主催・運營業務を通じて学生・社会人の自己啓発意欲向上や就・転職などの支援活動を行っております。

ACSP Webページ <https://www.acsp.jp/>

→ 3Dプリンター活用技術検定試験について

近年、「3Dプリンター」市場の拡大が目立ってきています。企業での導入事例が増加しつつありますが、個人が簡単な形状を作ることは可能であっても、産業用として活用するためには、3Dプリンターに流し込むデータ(CADソフトウェアによって作成される)には正確性はもちろんのこと、さまざまな要素(造形材料・形状、特性・環境、後工程など)が要求されます。そこで、一般社団法人コンピュータ教育振興協会では、従来のCAD利用技術者試験の延長線として当該試験を実施し、さらなる市場拡大と普及を目指すことといたしました。

3Dプリンター活用技術検定試験公式Webページ <https://www.acsp.jp/3dp/>

2. 3Dプリンター活用技術検定試験の概要

➔ 実施団体

主催：一般社団法人コンピュータ教育振興協会（ACSP）

➔ 試験名／資格

試験名： 3Dプリンター活用技術検定試験
英語名：Certification of 3D Printing Skills（3DP）
資格名： 3Dプリンター活用技術基礎

➔ 受験資格

制限はありません。

➔ 受験区分

①個人/団体受験

試験センターが設定した会場での受験。受験料を受験者自身が払い込む「個人受験」と、団体でバウチャーを購入する「団体受験」（申し込み手続きは受験者自身で行う）があります。

②内部受験

認定登録された教育機関・企業内で、内部の受験者のみを対象とした受験
※本ガイダンスは、②の試験会場を希望される教育機関・企業様向けとなります。

➔ 受験料

8,000円＋消費税

➔ 受験対象者

- ・3次元CADエンジニア/製造設計エンジニア
- ・3Dプリンターの販売担当者/営業/導入担当者
- ・サービスビューロースタッフ
- ・企業の教育担当者
- ・製造業への就職を希望する学生 など試験の方法と科目

➔ 試験の方法と科目

▶ 出題方法

マークシート形式による多肢選択方式および真偽方式（60問）

▶ 科目

分野	章立て	科目
3Dプリンターの基礎知識	3Dプリンターの原理	光造形装置から3Dプリンターへ
		断面形状を積み重ねる積層造形
		7つの造形方法
		従来工法との違い
		3Dプリンターのプロセス
	3Dプリンターの造形材料	合成樹脂
		3Dプリンターの用途と材料
	3Dプリンターの造形用データ	3Dデータの取得方法
		3Dプリンターのファイル形式
		造形データの設定
3Dプリンターの用途	試作品と最終製品	
	直接造形か間接造形か	
3Dプリンターの造形方法	材料押出(熱溶解積層)	造形プロセス
		造形材料
		前工程と後工程
	液槽光重合(光造形)	造形プロセス
		造形材料
		前工程と後工程
	材料噴射	造形プロセス
		造形材料
		前工程と後工程
	結合剤噴射	造形プロセス
		造形材料
		前工程と後工程
	粉末床熔融結合	造形プロセス
		造形材料
		前工程と後工程
	シート積層	造形プロセス
		造形材料
		前工程と後工程
指向性エネルギー堆積	造形プロセス	
	造形材料	
	前工程と後工程	
3Dプリンターの活用	3Dプリンター活用の前準備	活用前に知っておきたい7つのポイント
	用途別活用事例	個人で楽しむ
		試作品を内製
		製造業における治具
		文化財の保護
		エンターテインメント
		最終製品の製造

➤ 出題比率

真偽方式：24問／多肢選択：36問

➤ 合格基準

	3Dプリンター活用技術基礎
合格基準	各分野50%以上、総合70%以上

※総合は、「3Dプリンターの基礎知識」「3Dプリンターの造形方法」「3Dプリンターの活用」の3分野の合計点を満点とし、換算したものです。各分野を足して3で割った数値ではありません。

➤ 試験スケジュール

	前期	後期
検定試験日	2020年9月6日(日)	2021年2月14日(日)
試験時間	10:30～11:30(60分間)	
申込期間	2020年6月24日(水)～8月4日(火)	2020年12月8日(火)～2020年1月20日(水)
合否発表	毎年10月下旬	毎年3月下旬

※検定試験日、申込期間、合否発表については、予告なく変更される場合がございます。

➤ 学習用参考書

3Dプリンター活用技術検定試験公式ガイドブック 改訂版(日経BP社)

・判型：B5版 定価：3,000円＋消費税

3. 試験会場の新規申請

➔ 新規申請

「試験会場」とは、学内・企業内の内部学生・職員を対象に、学内・企業内の施設を利用した「内部受験」を実施できる会場です。新規に試験会場として申請する場合は、当ガイドンスに掲載の「**試験会場認定基準**」を参照し、必要な条件等について確認してください。

➔ 申請手続き

新規申請は、次の5点を試験センター宛てに郵送してください。

1. 試験会場申請書（新規）（様式第1号）
2. 試験会場施設報告書（様式第2号）
3. 試験会場認定に関する資料1（写真1/2）（様式第3号）
4. 試験会場認定に関する資料2（案内図）（様式第4号）
5. 事業所案内

試験センター所在地：

〒107-0052

東京都港区赤坂2-8-14 丸玉第3ビル8階

一般社団法人コンピュータ教育振興協会 3Dプリンター活用技術検定試験センター

※申請書類が試験センターに届いてから、審査に1ヶ月ほどお時間がかかります。

➔ 新規会場申請の流れ

▶ 事前準備

試験会場として申請する場合、試験会場認定基準を参照し必要条件等を確認してください。

▶ 申請書類提出

試験会場認定申請書一式、事業所案内を、試験センター宛てに郵送してください。

▶ 審査(書類)

受け付けた申請書一式および事業所案内を審査します。現地訪問により直接確認し、試験会場としての適合性を調査する場合があります。

▶ 試験会場認定書類交付

手続きが終了し、適切と認められた会場には、認定書を交付いたします。

▶ 試験会場の継続/廃止、変更申請

▶ 会場継続/廃止申請

年度更新時に、試験実施責任者専用ページに配信される「試験会場施設確認書兼申請書」の内容をご確認いただき、定められた期間内にWebにて申請してください。

なお、一般社団法人コンピュータ教育振興協会が主催する他試験の認定会場としてご登録いただいている場合も、試験毎に申請をお願いいたします。

詳細は、試験センターより送信されるメールをご確認ください。

▶ 変更申請

- ・ 試験会場移転にともなう住所変更など、申請内容に変更がある場合
→ 様式3号、4号、5号を提出してください。
- ・ 試験実施責任者の変更がある場合
→ 様式6号を提出してください。

▶ 試験会場特典

- ・ 3Dプリンター活用技術検定試験公式Webページ「教育支援機関&企業」に掲載します。
- ・ 宣伝活動の一環として「3Dプリンター活用技術検定会場」などの呼称が使用できます。
- ・ 公式ガイドブックを割引価格で購入できます。
- ・ 各種資料のご案内、団体受験者に関する合否一覧を提供します。
- ・ 団体受験者は、自校、自社の慣れた環境で受験できます。

4. 試験実施責任者の役割と試験運営の流れ

→ 試験会場における試験実施責任者の役割

試験会場は、3Dプリンター活用技術検定試験を実施するにあたり、実際に試験運営の実務に責任をもって遂行できる試験実施責任者を任命し、試験センターに登録しなければなりません。登録された試験実施責任者は、実際の試験運営に際し、受験申込資料、受験票、試験資材、合否判定通知書などの取り扱いに責任を持ち、試験当日に必ず検定試験に立会うことが要求されます。

また、試験実施責任者は、試験運営に際し取り扱う個人情報については、ACSPプライバシー・ポリシーに準じて、その取り扱いに十分注意を払わなければなりません。

ー以下に実際の試験運営を記述しますので、必ずお読みいただき、円滑な試験運営を行ってくださいー

→ 試験運営の流れ

↳ 試験の告知

試験実施責任者にチラシなどを送付します。それぞれ掲示、配布してください。

↳ 内部受験申込

試験実施責任者へ、内部受験の申込方法を説明した資料を送信します。内部受験者に対して、申込の方法を説明してください。個人受験申込とは申込方法が異なります。

↳ 受験申込

内部受験専用URLより、受験申込を行ってください。

試験実施責任者専用のページより、内部受験者の申込状況を確認してください。

内部受験の場合には、内部受験者の合否結果などが試験実施責任者に通知されます。申込の際は、各受験者より同意の上、受験申込を行ってください。同意いただけない場合は、個人受験者として受験するようにご案内ください（個人受験の場合は、試験センターが設置した会場で受験していただきます）。

↳ 受験料振り込み

受験料の振り込みについては、事前に「個人振込」「一括振込」を選択できます。選択された方法に従って受験料の振り込みをしてください。

▶ 個人振込

受験者が、クレジットカードまたは、コンビニ決済を選択できます。

クレジットカード：一括払いのみとなります。

コンビニ決済：支払い案内のメールに従い、3日以内に手続きを行ってください。3日以内に手続きがない場合は、キャンセルとなります。その場合、再度申込が必要です。

▶ 一括振込

試験実施責任者宛てに、請求書を送付します。指定の銀行口座に振り込みを行ってください。

▶ 受験者人数の確認

試験実施責任者画面にて、内部受験者の申し込みが完了していることを確認していただきます。締切期日を経過してからの追加申し込みはできませんので、試験センターからの案内メールに従い、確認を行ってください。

▶ 受験票の交付

- ・受験票（PDF）は、申し込み時に登録した「マイページ」より各受験者が確認をします。
- ・受験票（PDF）表示時期になりましたら、試験センターより各受験者宛てに、受験票公開のメールを送信します。
- ・受験票（PDF）は、プリントアウトし、顔写真を貼付して試験当日持参します。

▶ 試験資材の確認と保管

試験資材を試験実施日の約1週間前に送付します。

試験資材の部数等を確認し、試験当日まで厳重に保管をしてください。

▶ 試験の実施

試験当日は、試験資材に同封する「試験運営マニュアル」に基づき試験を実施してください。

大まかな流れは、下記のとおりです。

①受験者誘導→②試験実施（試験運営アナウンス、試験問題配布・回収）→③試験資材の返却

▶ 合否結果の交付

- ・合否判定通知書（PDF）は、各受験者が申し込み時に登録した、マイページ（個人情報登録画面）より確認をします。
- ・合否判定通知書（PDF）表示時期になりましたら、試験センターより各受験者宛てに、合否結果公開のメールを送信します。
- ・内部受験者全員の合否結果一覧は、試験実施責任者宛てに公開のご案内をいたします。

5. 試験会場認定基準

▶ 1条 事前準備

新規に試験会場を申請する場合は、一般社団法人コンピュータ教育振興協会3Dプリンター活用技術検定試験センター（以下試験センター）が提供する資料を参照し、試験制度の目的、運営方針等をよく理解する。

▶ 2条 申請書

1) 申請書類

申請書は、試験会場の認定の際に必要な書類であり、所定の申請書を提出する。

2) 新規申請

新規申請は、「試験会場認定申請書（新規）（様式第1号）」「試験会場施設報告書（様式第2号）」「試験会場認定に関する資料1（写真1/写真2）（様式第3号）」「試験会場認定に関する資料2（案内図）（様式第4号）」および事業所案内を提出する。

3) 会場継続/廃止申請

翌年度の会場継続または廃止の申請は、「試験会場施設確認書兼申請書」をもって行う（定められた期間内に試験実施責任者専用ページ上にて実施する）。

4) 変更申請

認定後、登録されている情報（住所、連絡先、担当者等）に変更がある場合には、必ず事前に「認定事項変更届（様式第5号）」等を提出し、承認を得るものとする。

▶ 3条 審査

会場に認定されるためには、下記の要件をすべて満たしていなければならない。

- 1) 試験運営に関して、適正な要員を出せること。
- 2) 試験会場は適正な設備を備えていること。
- 3) 公的資格の試験会場としてふさわしいこと。

▶ 4条 運營業務規程

試験会場は、3Dプリンター活用技術検定試験の試験運營業務を円滑に行うこと、および個人情報保護の観点から、別途定める「運營業務規程」へ同意の上、誓約書を試験センターへ提出する。

この誓約書は、登記上の本社または本店が提出する。同じく試験会場として登録する支社・支店がある場合については、本社・本店が同等の責任を負うものとする。

▶ 5条 認定

会場認定は、試験センターが行う。認定に際し、別途定める「運營業務規程」への誓約により認定されたものとする。

➤ 6条 認定期間

当該実施年度（4月より翌年3月）の単年度認定とする。

➤ 7条 会場の条件 種類

▶ 条件

- ① 3人掛けの机の場合は、2人掛け以下として計算する。
- ② 1人当たりの机の適正面積は、縦50cm以上×横80cm以上とする。

➤ 8条 同意事項

- 1) 試験センターが示す試験運営方針に賛同できること。
- 2) 試験運営業務規程の遵守
試験会場は、試験センターの定める「運営業務規程」を遵守すること。
- 3) 試験の周知徹底
試験の内容、実施スケジュール等を試験会場関係者および受験者へ周知徹底し、積極運営に努めること。
- 4) 事務処理
内部受験者の申し込み受付、資材等の発送、受験料の払い込み、事務連絡等を適正に行うこと。
- 5) 適正な試験運営
説明会等への参加、試験運営マニュアル等を理解し、適正な試験運営に努めること。
- 6) 試験の公正化
本試験において知り得た内容については、一切外部に漏洩および利用しないこと。

➤ 9条 経費の負担

本試験実施に伴う会場費、その他関係諸経費は、試験会場側で負担すること。

➤ 10条 資料の提供

試験センターより必要に応じて試験に係わる資料の提出を求められた場合は、できる限り協力しなければならない。

➤ 11条 試験会場の取り消し

次の事項に該当する場合、認定期間中であっても、試験センターの判断で会場認定を取り消すことがある。

- 1) 本試験の概念および推進に支障をきたすような行為をした場合。
- 2) 試験運営に関して、不正行為等により公正を欠くと判断された場合。
- 3) 試験センターへの必要な報告義務を怠った場合。
- 4) 申請書の内容に事実と異なる記載をした場合。
- 5) 試験に伴う施設の用意ができず、試験の実施ができない場合。
- 6) 試験センターの決定事項に従えない場合。
- 7) 試験センターが取り消しに値する行為と判断した場合。

※認定を取り消した場合、受験者保護のため、その対象団体受験者の受験地変更を試験センターが行う。なお、それに関わる費用は、当該会場が支払うものとする。また、試験会場側の都合により、試験運営に支障をきたし、別途費用が発生した場合、当該会場がその費用を負担するものとする。

➤ 12条 付記

試験会場認定基準に記載されていない事項およびその他変更等を生じる事項については、試験センターと当該会場が、その都度協議の上、試験センターが決定するものとする。

6. 様式第1号 試験会場申請書(新規)

様式第1号

試験会場申請書(新規)

3Dプリンター活用技術検定試験の試験会場として認定を受けたいので申請します。

年 月 日

申請者 事業所名

代表者名

所在地

TEL

FAX

印

一般社団法人コンピュータ教育振興協会
3Dプリンター活用技術検定試験センター 殿

【事業の概要】

(1) 事業の種類	
(2) 事業の内容	
(3) 設立年月日	
(4) 資本金の額	
(5) 常用従業員数	
(6) 3Dプリンター活用技術基礎の有資格者数	名

※有資格者の氏名、認定番号を別紙にて提出のこと(自由書式)

- 試験会場申請・ガイドブック購入申込等は、以下の事項に同意の上、お申込ください。同意いただけない場合は、試験会場申請登録、情報提供等ができませんので、予めご了承ください。
 - 記入いただいた個人情報は、試験センターが実施するセミナーや書籍発刊等のご案内、アンケートの実施等で利用させていただく場合があります。
 - 検定試験実施に関する業務の一部を外部に委託する場合があります。個人情報の取り扱いについては、委託先と機密保持契約等を締結し、外部への漏洩、再提供の防止など不適切な取り扱いがないよう適切に管理いたします。
 - 提供いただいた個人情報の開示、訂正、削除を希望される場合は、本人であることを確認させていただいた上で、速やかに対応させていただきます。
- 本件に関するお問い合わせは、試験センター連絡先:03-3560-8438まで連絡ください。

●様式はA4版で作成してください。提出先はすべて試験センターです。※コピーしてご利用ください。

7. 様式第2号 試験会場施設報告書

様式第2号	<table border="1" style="margin: 0 auto;"> <tr> <td style="padding: 2px;">会場コード</td> <td style="width: 20px; height: 20px;"></td> <td style="width: 20px; height: 20px;"></td> <td style="width: 20px; height: 20px;"></td> <td style="width: 20px; height: 20px;"></td> <td style="width: 20px; height: 20px;"></td> </tr> </table> <p style="font-size: small;">(新規申請の場合は、会場コードに記入は必要ありません)</p>	会場コード					
会場コード							
<h2 style="margin: 0;">試験会場施設報告書</h2>							
年 月 日							
一般社団法人コンピュータ教育振興協会 3Dプリンター活用技術検定試験センター 殿							
(1) 法人格名	フリガナ _____						
(2) 会場名	フリガナ _____						
(3) 会場所在地	フリガナ 〒 _____						
(4) 試験実施責任者 連絡先TEL※ ¹		(5) 試験実施責任者 連絡先FAX					
(6) 資産状況	1. 自社物件 2. 賃貸物件						
(7) Webページ※ ²	http:// ※3Dプリンター活用技術検定試験公式Webページに試験会場Webページをリンクします。 掲載不可の場合は、右記「掲載不可」に○を付けてください。 ⇒ 掲載不可						
(8) 会場責任者 ※下記(9)検定試験実施責任者の管理者にあたる方	フリガナ 名前 _____ 部署名 _____						
(9) 試験実施責任者 ※試験実施責任者「緊急連絡先TEL」は、試験実施に伴う緊急連絡先(試験当日緊急のご連絡など)として使用させていただきます。	フリガナ 名前 _____ 印 部署名 _____ E-mail _____ 生年月日 西暦 年 月 日 緊急連絡先TEL _____						
(10) 試験利用可能席数	_____ 席						
(11) 受験料払込方法※ ³	1. 個人振込 2. 一括振込(請求書)						

※¹ 検定試験実施責任者の方とご連絡をとることができる電話番号、FAX番号を記入してください。
 ※² 3Dプリンター活用技術検定試験公式Webページに試験会場ホームページをリンクします。リンクをご希望でない場合は、「不可」とご記入してください。リンクをご希望の場合は、URLを必ずご記入してください。
 ※³ 団体受験料の振込方法を選択してください。一度選択したと、前・後期ともに指定された方法にて対応させていただきます。一括払いの場合は、申込後に検定試験実施責任者宛てに請求書を送付いたします。また、個人払いの場合は、受験申込画面にて、クレジットカード決済または、コンビニエンスストア決済が選択可能です。振込用紙の送付はありません。
 ●試験会場申請・ガイドブック購入申込等は、以下の事項に同意の上、お申込ください。同意いただけない場合は、試験会場申請登録、情報提供等ができませんので、予めご了承ください。
 ●記入いただいた個人情報は、検定試験センターが実施するセミナーや書籍発行等のご案内、アンケートの実施等で利用させていただく場合があります。
 ●検定試験実施に関する業務の一部を外部に委託する場合があります。個人情報の取り扱いについては、委託先と機密保持契約等を締結し、外部への漏洩、再提供の防止など不適切な取り扱いがないよう適切に管理いたします。
 ●提供いただいた個人情報の開示、訂正、削除を希望される場合は、本人であることを確認させていただいた上で、速やかに対応させていただきます。
 本件に関するお問い合わせは、試験センター連絡先:03-3560-8438までご連絡ください。

●様式はA4版で作成してください。提出先はすべて試験センターです。※コピーしてご利用ください。

9. 様式第3号 試験会場に関する資料1(写真2)

様式第3号

会場コード

(新規申請の場合は、会場コードに記入は必要ありません)

試験会場認定に関する資料1(写真2)

会場名

(2) 試験に使用する教室①

ここに写真を貼付してください。

※教室を複数用意する場合は、必要枚数(1教室1枚)を貼付のこと。

(2) 試験に使用する教室②

ここに写真を貼付してください。

※教室を複数用意する場合は、必要枚数(1教室1枚)を貼付のこと。

●様式はA4版で作成してください。提出先はすべて試験センターです。※コピーしてご利用ください。

10. 様式第4号 試験会場に関する資料2(案内図)

様式第4号	会場コード <input type="text"/> <input type="text"/> <input type="text"/> <input type="text"/> <input type="text"/>
	<small>(新規申請の場合は、会場コードに記入は必要ありません)</small>
試験会場認定に関する資料2(案内図)	
会場名	<hr/>
所在地	<hr/>
交通	<hr/>
【地図】	<div style="border: 1px solid black; height: 400px; width: 100%;"></div>
<small>※会場棟・館の区別がある場合は、会場となる場所が分かるように記入すること。</small>	

●様式はA4版で作成してください。提出先はすべて試験センターです。※コピーしてご利用ください。

11. 様式第5号 認定事項変更届

FAX:03-3560-8436

会場コード

様式第5号

(新規申請の場合は、会場コードに記入は必要ありません)

認定事項変更届

2020年度3Dプリンター活用技術検定試験の試験会場認定申請書および試験会場施設報告書の内容に変更が生じたので届け出ます。

年 月 日

申請者 会場名

試験実施責任者

TEL

一般社団法人コンピュータ教育振興協会
3Dプリンター活用技術検定試験センター 殿

— 記 —

変更事項 ※該当する箇所にはを付けてください。	1. 会場名 2. 所在地 3. TEL 4. FAX 5. 会場責任者 6. 会場責任者部署 7. その他() ※試験実施責任者に関して変更が生じた場合は、「試験実施責任者変更届(様式第6号)」にて届け出てください。
変更予定日	年 月 日より
変更内容	

- 試験会場申請・ガイドブック購入申込等は、以下の事項に同意の上、お申込ください。同意いただけない場合は、試験会場申請登録、情報提供等ができませんので、予めご了承ください。
- 記入いただいた個人情報は、試験センターが実施するセミナーや書籍発刊等のご案内、アンケートの実施等で利用させていただく場合があります。
- 試験実施に関する業務の一部を外部に委託する場合があります。個人情報の取り扱いについては、委託先と機密保持契約等を締結し、外部への漏洩、再提供の防止など不適切な取り扱いがないよう適切に管理いたします。
- 提供いただいた個人情報の開示、訂正、削除を希望される場合は、本人であることを確認させていただいた上で、速やかに対応させていただきます。本件に関するお問い合わせは、試験センター連絡先:03-3560-8438まで連絡ください。

●様式はA4版で作成してください。提出先はすべて試験センターです。※コピーしてご利用ください。

12. 様式第6号 試験実施責任者変更届

FAX: 03-3560-8436

会場コード

様式第6号

(新規申請の場合は、会場コードに記入は必要ありません)

検定試験実施責任者変更届

2020年度3Dプリンター活用技術検定試験の試験会場登録において、検定試験実施責任者に関する登録内容の変更が生じたので届け出ます。

年 月 日

申請者 会場名

試験実施責任者

TEL

一般社団法人コンピュータ教育振興協会
3Dプリンター活用技術検定試験センター 殿

— 記 —

変更事項 ※該当する箇所に○ を付けてください。	1. 試験実施責任者の変更(担当者の変更)	
	2. 登録内容の変更	
	①試験実施責任者部署	②E-mailアドレス
	③その他()	
変更予定日	年	月 日より
変更内容	変更前	氏名 :
		E-mailアドレス : @
	変更後	氏名 :
		フリガナ :
		生年月日 : 西暦 年 月 日
		部署 :
		E-mailアドレス : @
		緊急連絡先 TEL※ ¹ :
その他 :		

※1 試験実施責任者「緊急連絡先TEL」は、試験実施に伴う緊急連絡先(検定試験当日緊急のご連絡など)として使用させていただきます。
 ●試験会場申請・ガイドブック購入申込等は、以下の事項に同意の上、お申込ください。同意いただけない場合は、試験会場申請登録、情報提供等ができませんので、予めご了承ください。
 ●記入いただいた個人情報は、試験センターが実施するセミナーや書籍発刊等のご案内、アンケートの実施等で利用させていただく場合があります。
 ●検定試験実施に関する業務の一部を外部に委託する場合があります。個人情報の取り扱いについては、委託先と機密保持契約等を締結し、外部への漏洩、再提供の防止など不適切な取り扱いがないよう適切に管理いたします。
 ●提供いただいた個人情報の開示、訂正、削除を希望される場合は、本人であることを確認させていただいた上で、速やかに対応させていただきます。
 本件に関するお問い合わせは、試験センター連絡先:03-3560-8438まで連絡ください。

●様式はA4版で作成してください。提出先はすべて試験センターです。※コピーしてご利用ください。

13. 様式第7号 公式ガイドブック購入申込書

FAX:03-3560-8436

様式第7号

ガイドブック購入申込書

一般社団法人コンピュータ教育振興協会主催試験公式ガイドブックを割引価格にて購入申し込みいたします。

年 月 日

一般社団法人コンピュータ教育振興協会
試験センター 行

会場名		会場コード					
送付先住所	〒						
担当者	印						
メールアドレス (トレースのみ)							
部署							
TEL							
FAX							

2020年度CAD利用技術者試験公式ガイドブック		
3次元ガイドブック	3,740円(税込み)×80%=2,992円	冊
1級ガイドブック(建築)	3,740円(税込み)×80%=2,992円	冊
1級ガイドブック(機械)	3,740円(税込み)×80%=2,992円	冊
1級公式テキスト(トレース)	2,750円(税込み)×80%=2,200円	部
2級・基礎ガイドブック	3,740円(税込み)×80%=2,992円	冊
3Dプリンター活用技術検定公式ガイドブック		
3Dプリンター活用技術検定ガイドブック	3,300円(税込み)×80%=2,640円	冊
送 料		円

※当協会の主催試験の認定会場は、全ての主催試験の公式ガイドブックを割引価格にてご購入いただけます。

※送料 1冊:400円 2~5冊:800円 6~10冊:1,100円 11冊以上:1,500円

※配送には、一週間くらいかかる場合もあります。

※1級(トレース)は、テキスト(筆記・実技)と過去問題(過去5年間)と解答枠が含まれます。

ダウンロード期間内にURLよりダウンロードしていただき、印刷は各自で行ってください。

- 試験会場申請・ガイドブック購入申し込み等は、以下の事項に同意の上、お申し込みください。同意いただけない場合は、試験会場申請登録、情報提供等ができませんので、予めご了承ください。
- 記入いただいた個人情報、試験センターが実施するセミナーや書籍発行等のご案内、アンケートの実施等で利用する場合があります。
- 試験実施に関する業務の一部を外部に委託する場合があります。個人情報の取り扱いについては、委託先と機密保持契約等を締結し、外部への漏洩、再提供の防止など不適切な取扱いがないよう適切に管理いたします。
- 提供いただいた個人情報の開示、訂正、削除を希望される場合は、本人であることを確認させていただいた上で、速やかに対応いたします。
本件に関するお問い合わせは、一般社団法人コンピュータ教育振興協会(連絡先:03-3560-8435)までご連絡ください。

様式はA4版で作成してください。提出先はすべてCAD利用技術者試験センターです。※コピーしてご利用ください。